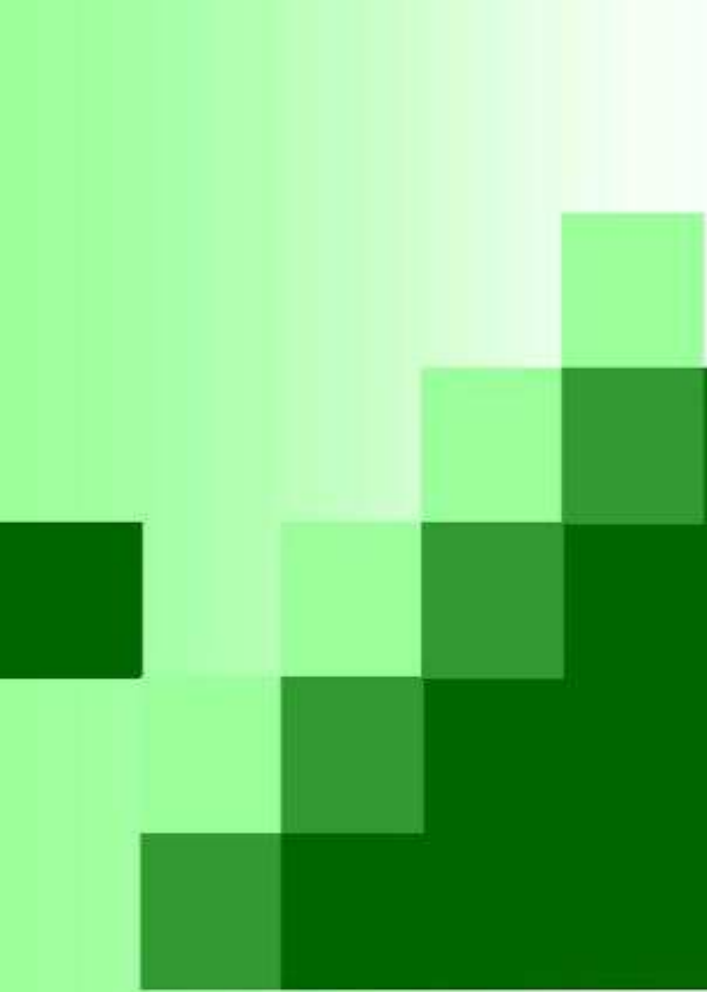




クリスマスの元気②

2009/12/6

アドベント第2週

ルカによる福音書2章1～21節

天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたがたは、布にくるまって飼育槽の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである。」＜2:10～12＞

この方は「救い主」である

- 私たちは創造主から離れ滅びる運命にあった
 - 「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっています」＜ロマ3:23＞
- 私たちは決して自分の力では「罪」から抜け出すことはできない
- この方によってのみ救われる
 - 「罪が死によって支配したように、恵みが、私たちの主イエス・キリストにより、義の賜物によって支配し、永遠のいのちを得させるためなのです。」
＜ロマ5:21＞

この方は「主」である

■ 私たちの人生の導き手である

- 「信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。」＜ヘブル12:2／新改＞

■ 私たちが仕えるべき方である

- 「どんな召し使いも二人の主人に仕えることはできない。」＜ルカ16:3＞

■ 私たちにすべてを与えて下さる方である

- 「わたしが与える水を飲む者は決して渇かない。」＜ヨハネ4:14＞

この方は「メシア(キリスト)」である

- 「メシア」とは「油注がれた者」という意味で、王・祭司・預言者のことである
 - 王：国を守り支配する
 - 祭司：神と人の間をとりもつ
 - 預言者：神のみこころを伝える
- イエス様はこれら3つの役目を完全に果たす方として、こられた
 - 「キリストは、罪のために唯一のいけにえを献げて、永遠に神の右の座に着き…」＜ヘブ10:12＞

「今日ダビデの町で...お生まれ」

■「今日」

- 時間を超えた存在である方が、時間（歴史）の中に自らを位置づけられた

■「ダビデの町で」

- 空間に支配されない方が、自らを物質の世界に閉じこめられた

■「生まれた」

- 人の姿をとられた。罪の誘惑に遭い、死ぬべき運命を背負われた

「あなたがたのために」

■「民全体に与えられる大きな喜び」

- 最初の人アダムから最後の人？に至るまで
- 人間にとってこれ以上幸せなことはない

■「あなたがたのために」

- 神は私たち一人ひとりのために最高のプレゼントをされた
- 「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」＜ヨハネ3:16＞

「飼い葉桶に寝ている」

■ 羊飼いたちと同じ姿で

- この良い知らせが羊飼いに伝えられたのは、救い主が彼らと同じように生まれたからである

■ 人類を救うために来られた方が、なぜ「飼い葉桶」に寝かされているのか

- 「仕えられるためではなく、仕えるために」

■ 「しるし」とは証拠であり保障である

- 神が確かに私たちを愛しておられ、私たちをお救い下さるという「しるし」